

■ ■ ■ 編 集 後 記 ■ ■ ■

コロナ禍になって4回目のコンサルタンツ北海道をお届けいたします。

コロナの初めのころは、対面での会議をすることができないため、技術士会の活動も停滞してしまいました。このため、コンサルタンツ北海道で報告される報告もかなり減少しました。しかし、今回の会誌では、見学会はできなかったものの、webシステムを利用して例年と同じように様々な活動が報告されています。web会議の当初は、つながらない、途中で切れる、聞こえない、画面が消える、話すタイミングがずれて何を話し合っているのかわからないなどいろいろな不便なところがありました。ところが、最近は使う方も慣れてきたこと、さらに機器も進歩してきたことから、かなりいい状況になりました。さらに、web会議は、遠くに行かなくても参加できるという利点があります。これまで、現地に行っても参加したいと感じなかった(言い換えるとどちらかといえばあまり魅力的でない)会合についても参加するきっかけができました(失礼すぎる言い方ですみません)。しかし、案外いいと感じるし、新しい発見もありました。

やはり会議は、もちろん対面がいいのですが、このコロナ禍でweb会議の良さも学習しました。これからは両方を合わせた会議を実施できますので、これまで以上に交流を図ることも期待できます。当面は対面の会議は困難だと思われそうですが、いつか一堂に会する日が来ますように。それまで本誌から元気をもらってください。

佐藤 厚子